

令和4年度第3回学校運営協議会 議事録

○日時：令和5年3月14日（木） 10：00～11：30

○場所：掛合分校音楽室

○出席者：学校運営協議会委員 7名（※50音順による 敬称略）

飯塚 真(掛合分校同窓会長), 石橋 淳子(社会福祉法人仁寿会医務室長), 小川 真里(掛合町文化協会事務局), 白築 敏彦(掛合自治振興会事務局長) 上代 直文(雲南市立掛合中学校長), 松村 知子(掛合保育所職員), 山根 信夫(掛合分校PTA会長)

学校関係者 2名

山崎 誠(学校長), 竹崎 修次(副校長)

○協議内容等（概要）

- (1) 学校現況報告
- (2) 学校関係者評価
- (3) 次年度の学校経営に向けて

○主な意見（概要）

- ・基礎学力の定着について、学習内容等の保護者への発信の仕方について検討が必要である。
- ・A I型教材の取組には個人差がある。教員のサポート体制の確立が大切である。
- ・進路指導について、保護者への情報発信をより一層丁寧に行うとよい。
- ・教員の負担を軽減するためにも、地域の外部人材を巻き込んだ教育をより一層進めてほしい。
- ・「地域をフィールドとした探究学習」を中高連携した取組として進めてほしい。
- ・掛合地区に居住する外国人の数が増えており、多文化共生の取組をより一層進めてほしい。
- ・インクルーシブな教育活動で多様性を認め合う集団作りを進めてほしい。